

令和7年度第2回那珂市地域公共交通会議議事録

1 日 時 令和7年10月2日（木）午後1時30分から午後2時23分

2 場 所 那珂市役所 2階 全員協議会室

3 次 第

（1）開会

（2）会長あいさつ

（3）議事

【協議事項】

① 那珂市デマンド交通運行事業計画について

② 那珂市地域公共交通計画の施策評価について

（4）その他

・ JR水郡線と路線バス等の利用促進について

（6）閉会

4 委員等の出席状況

委員総数 25名

出席委員 19名

欠席委員 6名

事務局 7名

5 議事内容

〈協議事項1〉那珂市デマンド交通運行事業計画について

利用者アンケート結果から料金の値上げをせずに現状維持を望む声と、今後のひまわりタクシーに期待することとして、予約が乗車直前にできることや待ち時間の短縮が要望として多く見られた。

これらの意見を踏まえ、ひまわりタクシー運行事業者と協議し、令和8年4月1日から予約受付時間の変更と、車両の変更について付議し、承認された。

【質疑等】

○委員：待ち時間の短縮は、こういったところで図られるのか。また、ワゴン型をセダン型に車両を変更することで、シルバーカー等の荷物が積みやすくなって利便性が向上するというのはこういった考えか。

●事務局：時間の短縮については、予約を直前でされるかたが従来通りの1時間前までに予約するよりも、変更後の30分前までに予約する方が待ち時間が減ることである。
また、シルバーカー等の荷物が積みやすくなる点については、ワゴン型の車両にはトランクがなく、車内への持ち込

みも行っていない。一方で、セダン型の車両にはトランクがあるため荷物が積めるということである。ただし、今回の車両変更は、那珂市の道路事情を踏まえての変更が大きい。

- 委員：利用方法について、月曜日が祝日で火曜日に利用したい場合は、いつから予約が可能か。
- 事務局：休業日を除いた2営業日前から予約可能であるので、金曜日から予約可能である。
- 委員：アンケート結果をもとに、少しずつでも改善をしていき、利用者の利便性が高まることは本当にいいことだと思う。

〈協議事項2〉那珂市地域公共交通計画の施策評価について

本計画に定めた施策の令和6年度における取り組み状況や、目標の達成状況について評価を実施し、承認された。

【質疑等】

- 委員：評価結果の1段目と2段目から、那珂市の公共交通、デマンドタクシー等の周知が必要なのではないかと感じたが、那珂市ではどう考えているか。
- 事務局：本市としては、70代以上のかた、免許返納したかた、返納しようと思っているかた等の過渡期のかたに周知をしていくことが、今後数値を改善していく方法だと思っている。警察署に協力をいただいて免許返納者に対して周知を行っているが、デマンドタクシーの登録をされないかたもいるので、今後はそういったところに注視し、周知に力を入れていきたいと考えている。
- 委員：デマンドタクシーのターゲット層が70代以上のかたということがよく理解できた。
一方で、70代以下の特に若年層に対するアプローチが少ないのではないかなと思うので、今後はその政策的なものを何かしら考えなければならないと思う。
- 会長：市民アンケートの年齢別の結果を比較して、その結果がどうなっているのかを分析すると良いと思う。
- 事務局：公共交通計画の策定時に行ったアンケートで若年層のかたは、「自宅から駅・バス停までの距離が遠い」や「水郡線の運行頻度が少ない」ところに不便を感じている。
中学生以上であれば1人でデマンドタクシーに乗ることも可能なので、今後は若年層をターゲットに加えながら、デマンドタクシーの啓発をしていきたい。

6 その他

・ J R 水郡線と路線バス等の利用促進について

事務局より J R 水郡線の利用促進に関する取組みと路線バスの利用促進について説明した。

【質疑等】

- 委 員：水郡線の利用促進でいろいろ取り組んでいるが、利用促進の取組みをきっかけに乗る意欲も高まると思う。
- 委 員：定期利用者は学生が一番の利用主体になるので、人数の大幅な増加を見込むことは難しい。一方で定期外利用者は、観光施策で自治体と連携した形でイベントを行うことが効果があるという意見を聞いたことがある。